

平成23年度 下水道事業の財政状況

* 下水道事業は一般会計の歳入歳出と区分して経理を行うため、特別会計を設置しています。

1 下水道事業特別会計の決算状況

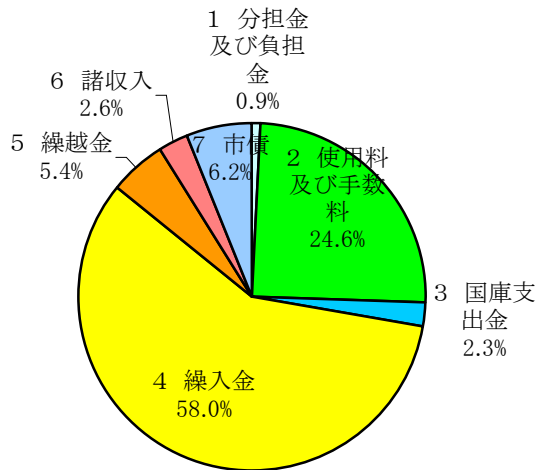
<歳入> (単位:円)

科目	決算額
1 分担金及び負担金	19,656,670
2 使用料及び手数料	516,964,788
3 国庫支出金	48,840,000
4 繰入金	1,220,000,000
5 繰越金	112,775,606
6 諸収入	54,705,481
7 市債	129,600,000
歳入合計 ①	2,102,542,545

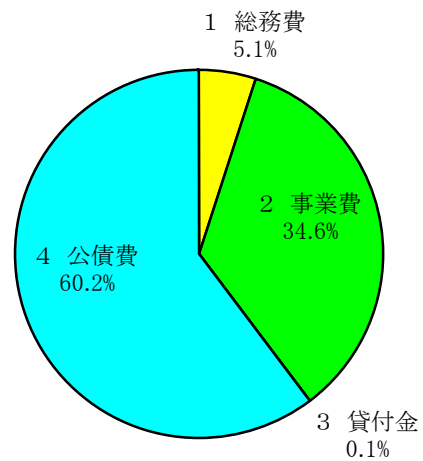
<歳出> (単位:円)

科目	決算額
1 総務費	101,601,512
2 事業費	691,133,920
3 貸付金	1,170,000
4 公債費	1,202,155,615
歳出合計 ②	1,996,061,047
形式収支額(①-②) ③	106,481,498
翌年度へ繰越すべき財源④	15,712,700
実質収支額(③-④) ⑤	90,768,798

<平成23年度 歳入>



<平成23年度 歳出>



2 収益的収支・資本的収支の状況

<収益的収支>

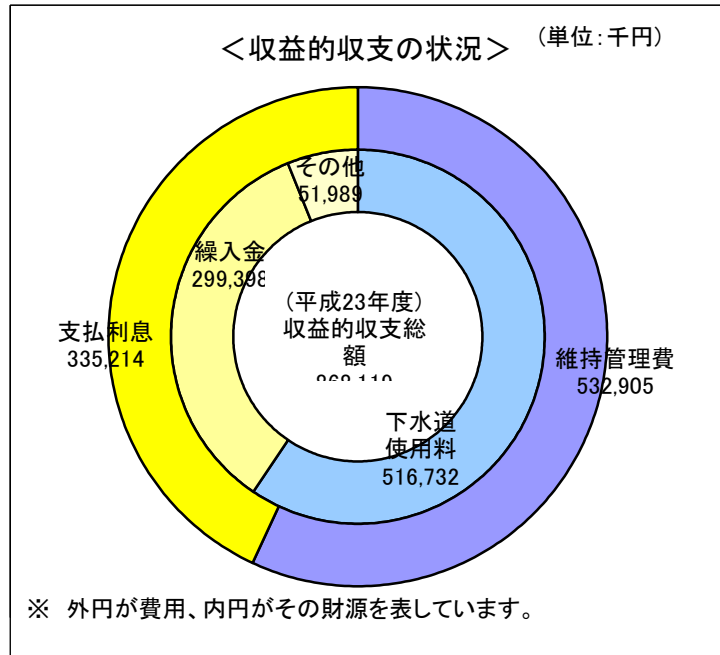
・事業の運営、下水道施設の維持管理に要する経費やその財源が計上されます。

(単位:千円)

財 源	決算額
1 下水道使用料	516,732
2 繰入金	299,398
3 その他	51,989
収益合計	868,119

(単位:千円)

費 用	決算額
1 維持管理費	532,905
2 支払利息	335,214
費用合計	868,119



<資本的収支>

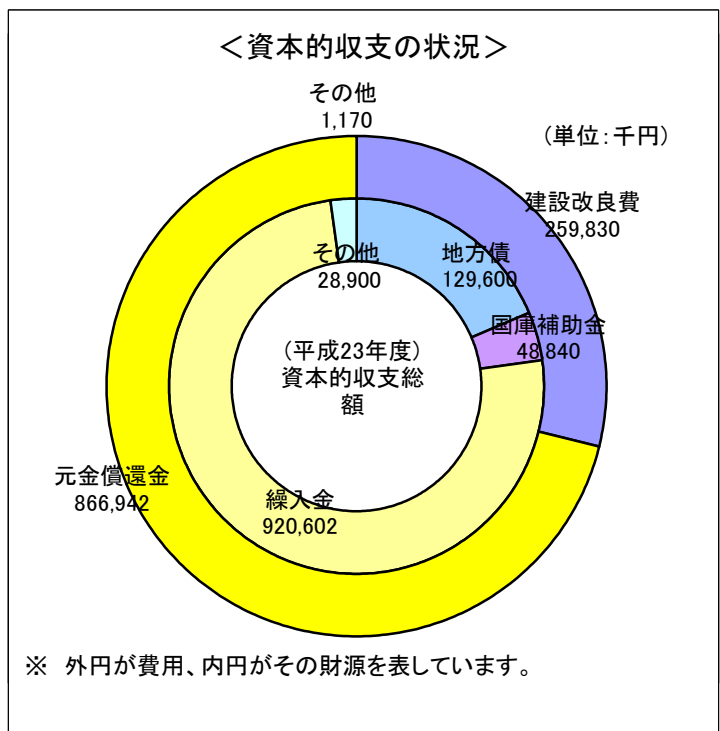
・下水道施設の建設に要する経費やその財源が計上されます。

(単位:千円)

財 源	決算額
1 地方債	129,600
2 国庫補助金	48,840
3 繰入金	920,602
4 その他	28,900
収入合計	1,127,942

(単位:千円)

費 用	決算額
1 建設改良費	259,830
2 元金償還金	866,942
3 その他	1,170
支出合計	1,127,942



(費用)

維持管理費・・・下水道施設の維持管理費、事業運営に要する経費(職員給与費含む)を計上

支払利息・・・地方債の利子を計上

建設改良費・・・下水道施設の建設改良費(職員給与費含む)を計上

元金償還金・・・地方債の元金償還金を計上

その他・・・排水設備改造資金貸付金を計上

(財源)

下水道使用料・・・下水道利用者からいただく下水道使用料

繰入金・・・一般会計からの繰入金(財源は主に税金)

地方債・・・下水道施設(管渠・ポンプ場等)を整備する際に発行する借入金

国庫補助金・・・下水道施設(国庫補助事業に限る)を整備する際に国から交付される補助金

その他・・・受益者負担金等

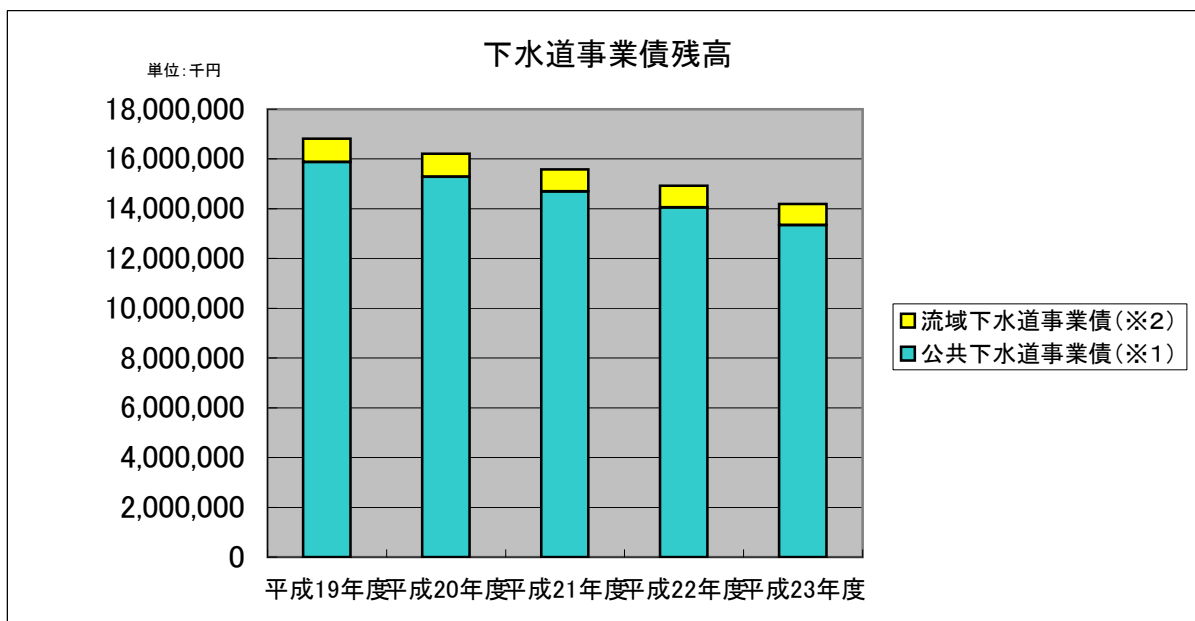
3 下水道事業債の残高状況

(単位:千円)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
公共下水道事業債(※1)	15,874,865	15,290,974	14,692,435	14,044,092	13,336,976
流域下水道事業債(※2)	940,432	921,152	891,036	884,551	854,325
下水道事業債残高合計	16,815,297	16,212,126	15,583,471	14,928,643	14,191,301

※1 公共下水道事業債とは、行田市が施工する管渠整備等のために起した借入金のこと。

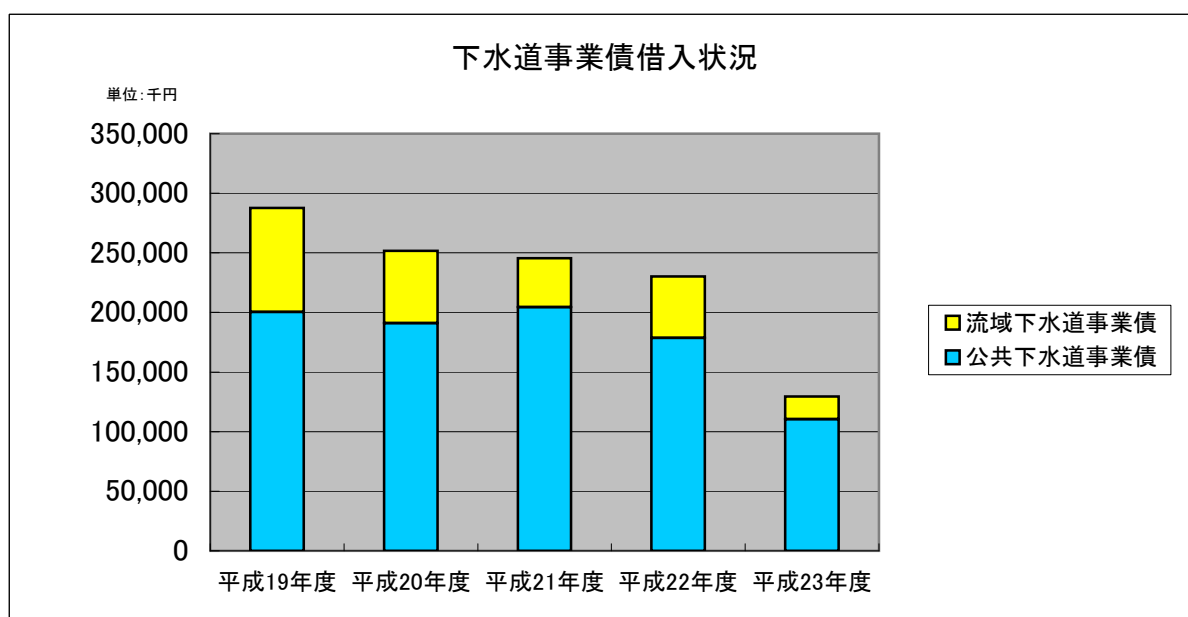
※2 流域下水道事業債とは、埼玉県が施工する管渠整備等のために行田市が埼玉県へ支払う負担金を起した借入金のこと。



4 下水道事業債の借入状況

(単位:千円)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
公共下水道事業債	200,400	190,900	204,500	178,600	110,500
流域下水道事業債	87,300	60,800	40,900	51,600	19,100
下水道事業債借入合計	287,700	251,700	245,400	230,200	129,600

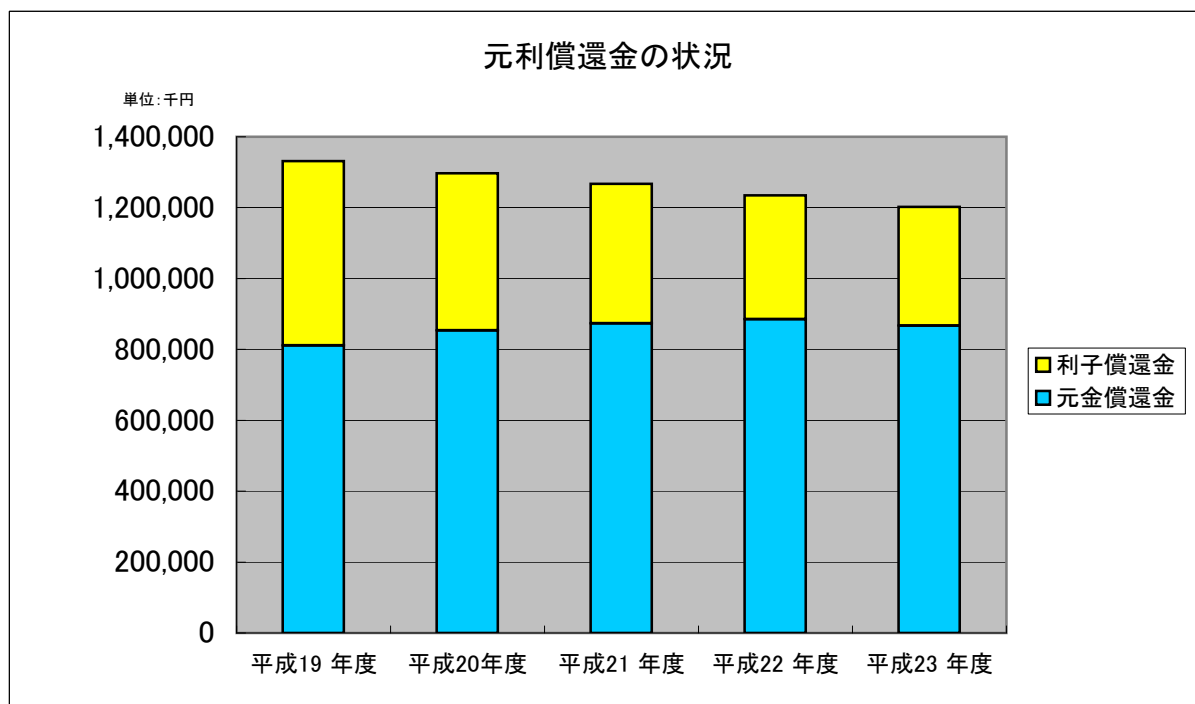


5 公債費(元利償還金)の状況

(単位:千円)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
元金償還金	811,427	853,723	873,642	885,028	866,942
利子償還金	520,214	443,103	393,431	349,863	335,214
元利償還金合計	1,331,641	1,296,826	1,267,073	1,234,891	1,202,156

※ 下水道事業債借換額は含まない。



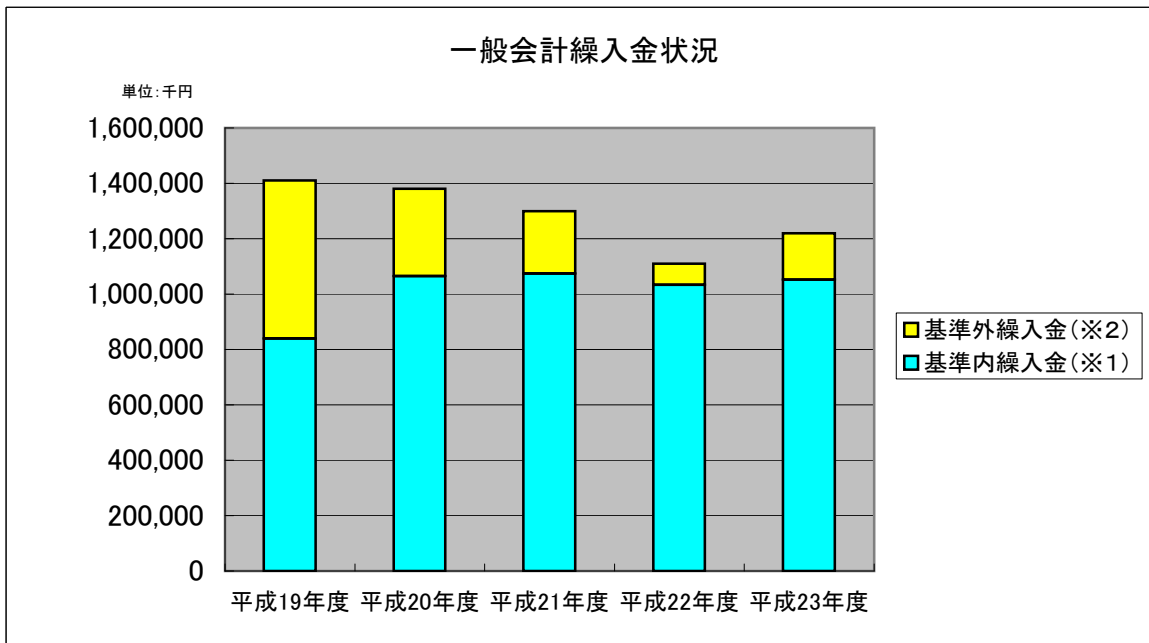
6 一般会計繰入金の状況

(単位:千円)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
基準内繰入金(※1)	839,526	1,065,080	1,073,970	1,033,995	1,051,656
基準外繰入金(※2)	570,474	314,920	226,030	76,005	168,344
一般会計繰入金合計	1,410,000	1,380,000	1,300,000	1,110,000	1,220,000

※1 基準内繰入金とは、総務省の繰出基準に基づき一般会計が負担すべき費用の財源として繰り入れするもの。

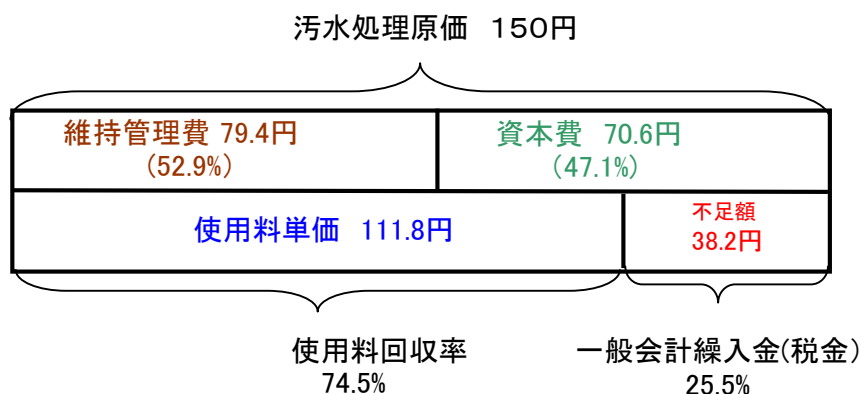
※2 基準外繰入金とは、基準内繰入金以外の費用の財源として繰り入れるもの。



7 使用料回収率

・下水道事業では、「雨水に係るものは公費(税金)で、汚水に係るものは私費で負担」することを基本としています。

本来、使用料で賄わなければならない汚水処理に係る費用の74.5%しか賄われてなく、不足分25.5%については、一般会計からの基準外繰入金により補てんされています。



汚水処理原価・・・使用料回収の対象となる有収水量1m³あたりの汚水処理費用

使用料単価・・・有収水量1m³あたりの使用料収入

維持管理費・・・管渠費、ポンプ場費、流域下水道管理運営費

資本費・・・元利償還金